

## 留学ジャーナル グループツアーの注意事項

### アメリカ・ロサンゼルスの名門大学で寮滞在！語学研修&アクティビティ

このたびは留学ジャーナルのグループツアーをご検討くださり、誠にありがとうございます。お申込みにあたり、以下記載のグループツアー参加にあたっての注意事項をご一読ください。ご理解の上、ご同意のほどお願いします。

#### 1.寮滞在について

- (1) 本ツアーは、寮滞在となります。寮はキャンパス内にあり、男女でフロアが分かれています。シャワーとトイレは各フロアにて共同で使用します。
- (2) 部屋は同性同士の相部屋で原則、2~3人部屋となります（部屋のリクエストはできません）。
- (3) 部屋は本ツアー参加者以外の留学生（日本人含む）と同室になる場合があります。
- (4) シャンプー、コンディショナー、ボディーソープなどのパーソナルケア用品やタオルをお持ちください。また、寮内にはヘアドライヤーはありません。必要な場合は、海外対応のものをお持ちください。
- (5) 洗濯はご自身で行う必要はありません。洗濯物を専用の袋に入れて提出すると、翌日には返却されます。洗濯は2週間の滞在期間中に1回行われます。なお、洗濯中の紛失については、研修先・運営機関・弊社では責任を負いかねます。紛失防止のため、衣類に名前を書いたラベルなどを付けることを推奨いたします。
- (6) 原則、食事は学校のカフェテリアでビュッフェスタイルとなるため、食べ物に関するアレルギー制限や食べられないものがある場合は、ご自身で管理していただきます（アクティビティ等で外出する場合は、ランチボックスなどが提供されます）。
- (7) 入寮時に滞在保証金 US\$150（現金）の支払いが必要となり、退去時に返金されます。ただし、物損事故等を起こした場合は、損害額に相当する費用が差し引かれての返金または追加徴収となります。
- (8) 入寮時に貴重品（パスポートやお小遣いなど）は、オフィスの金庫に預けます。お小遣いは週に2回引き出す機会があります。

#### 2. 学校・アクティビティについて

- (1) 感染症の状況や天候の変化、各施設の入館制限などの状況により、現地スタッフの判断で、スケジュールの行程が入れ替わったり、内容・条件が変更になったりすることがあります。また、現地校の事情により、スケジュールなどの変更が生じる場合があります。この場合は旅程保証の変更補償金の支払い対象とはなりません。
- (2) 本ツアーは、Tamwood のサマージュニアプログラムに参加します。英語レッスンやアクティビティは、本ツアー参加者以外の留学生（日本人含む）と一緒に受講します。
- (3) 英語レッスンやアクティビティのメンバーはそれぞれ異なるため、スケジュールはご自身で管理していただきます。
- (4) サマープログラム期間中は原則、Tamwood のスタッフがサポートします。添乗員/引率者は、本ツアー参加者の様子を順次確認して回ります。

- (5) キャンパス内（寮を含む）ではWi-Fiが利用できますが、運営機関の方針により、プログラム期間中はスマートフォンなどの電子機器の使用に制限があります。原則として、終日アクティビティの日を除き、スマートフォン等を使えるのは17時30分以降の自由時間のみとなります。また、使用できない時間帯は、サマープログラムのスタッフにスマートフォンを預けます。これは、参加者の皆さんがプログラムに集中し、そこでの時間をより充実させるための取り組みです。
- (6) 2026年2月現在、エンゼル・スタジアム・オブ・アナハイム及びドジャー・スタジアムでは現金での支払いはできません。現金しかお持ちでない場合は、場内に設置された機械でデビットカードを購入できますが、設置台数が限られているため、クレジットカードやデビットカードなどのカード類をお持ちになることを推奨します。
- (7) エンゼル・スタジアム・オブ・アナハイム及びドジャー・スタジアムではセキュリティ上の理由から、荷物の持ち込みに制限があります（入場時にセキュリティチェックがあります）。2026年2月現在、スタジアム内に持ち込み可能なバッグは、次の通りです。
- エンゼル・スタジアム・オブ・アナハイム  
約32cm×16cm×32cm（12.75×6.5×12.75インチ）以内のクリアバッグもしくは、約30cm×約30cm（12×12インチ）以内でジッパーが1つまたはフラップが1つのバッグや財布となります。
- ドジャー・スタジアム  
約30cm×約30cm×約15cm（12×12×6インチ）以内のクリアバッグもしくは、約12cm×約20cm×約5cm（5×8×2インチ）のクラッチバッグとなります。
- (8) サマープログラムはスケジュールがしっかり組まれています。そのため、個人行動ができる自由時間はほとんどありません。
- (9) セキュリティ上の理由から、キャンパス外には自由に出ることはできません。

### 3.出発当日・帰国当日について

- (1) 出発時の集合は羽田空港で、帰国時の解散は成田国際空港です。国内の移動交通手段はお客様手配となります。
- (2) 出発時及び帰国時の国際線が欠航あるいは遅延した場合でも、弊社では責任を負いかねます。国内の移動交通手段（特に国内線で乗り継ぐ場合）は、十分に余裕をもったスケジュールで手配をしてください。
- (3) グループツアーは団体ツアーのため、集合は時間厳守となります。

### 4.航空券について

- (1) 2026年7月1日以降、国際観光旅客税が1,000円から3,000円に値上げとなる予定です。改定後の新料金に基づく国際観光旅客税の請求があった場合は、新料金の適用となりますのでご了承ください。
- (2) 各航空会社の規定により、体調不良や発熱、息苦しさなどの症状がある場合は、搭乗自粛を求められる可能性があります。また、それに伴い費用（変更手数料や航空券の再購入など）が発生する場合はお客様負担となります。

- (3) 本人都合、世界情勢、感染症等の事情にかかわらず、途中帰国となった場合の渡航費用はすべてお客様負担となり、その際に留学ジャーナルで手配した帰国便を利用することができない場合があります。

## 5. 診断書について

- (1) アレルギーがある場合は、診断書（英文）のご提出をお願いすることがあります。
- (2) 現在または過去においてケガや病気で医師の治療、投薬を受けている場合は、診断書（英文）のご提出をお願いすることがあります。

## 6. 途中参加と途中離脱について

グループツアー途中からの参加は認められていません。また、特別な理由がない限り、グループツアー途中の離脱も認められていません。

## 7. ツアーの旅程外行動について

安全面や管理上の観点から、本ツアー参加中に現地で知人や友人、親族の方などとの面会はお控えください。

## 8. ツアー参加中の振舞いや行動について

グループツアーは集団行動となるため、必ず添乗員/引率者・現地スタッフの指示に従い、他の参加者の迷惑になるような行動や振る舞いは慎んでいただきます。健康状態や生活態度により、グループツアー参加継続が困難と判断された場合は、グループツアー終了前でも保護者様の経済的責任と負担のもとで帰国していただく場合があります。

## 9. パスポートについて

- (1) 日本国籍の方は、パスポートの有効期限が帰国日まで有効か必ずご確認ください。日本国籍以外の方は原則、アメリカ滞在期間+6ヵ月間有効なパスポートを所持している必要があります。
- (2) 現在有効なパスポートをお持ちでない場合は、出発日の2ヵ月前前までには取得できるようご準備をお願いします。間に合わない場合はお早めにご相談ください。

## 10. 電子渡航認証/観光ビザについて

- (1) アメリカへの渡航には、ESTA（電子渡航認証）が必要となります。2026年2月現在、留学ジャーナルにESTA申請登録を依頼していただく場合は、ESTA登録代行手数料 5,500円（税込）とESTA申請料実費 US\$40（非課税/6,700円：為替レートにより変動あり）を申し受けます。ただし、参加者の国籍により観光ビザが必要となります。
- (2) 出生地がアメリカ（二重国籍者）の場合は、アメリカと自国の両方のパスポートが必要となります。アメリカ生まれの方は、お早目にお知らせください。なお、この場合ESTAもしくは観光ビザは不要です。

## 11.海外旅行傷害保険について

海外旅行保険は、留学ジャーナルが紹介する「AIG 損保の海外留学保険」への加入を推奨します。保険をご自身で手配される場合は、担当者にお知らせください。

## 12.お客様の責任について

- (1) お客様の故意、過失、法令、公序良俗に反する行為、もしくはお客様が当該旅行の約款の規定を守らないことにより当社らが損害を受けた場合、当社はお客様から損害の賠償を申し受けます。
- (2) お客様は、募集型企画旅行契約を締結するに際しては、当社から提供された情報を活用し、お客様の権利義務その他の募集型企画旅行契約の内容について理解するよう努めなければなりません。
- (3) お客様は、旅行開始後において、契約書面に記載された旅行サービスを円滑に受領するため、万が一契約書面と異なる旅行サービスが提供されたと認識したときは、旅行地において速やかにその旨を当社、当社の手配代行者又は当該旅行サービス提供者等に申し出なければなりません。なお、現地事案に関する件で帰国後の申出の場合は、対応できませんので必ずその場で当社、学校関係者、手配代行者、旅行サービス提供者又は添乗員若しくは引率者等に申し出てください。旅行地であっても、お申し出いただけない場合は、対応いたしかねます。
- (4) お客様が旅行参加中に、感染症に罹患し、または濃厚接触者となった場合など、現地の法令などに基づき隔離その他の措置が必要となった場合には、その指示に従って頂きます。またこれに要する費用は、お客様のご負担となります。

2026年2月27日